

県広報

とやま

エッセイ 布村 昇
 子供を育てる豊かな自然——表紙 2
 県立大学基本構想まとまる——P.10
 トリップ 県政
 富山県のがん対策——P.14
 ふるさとみである記
 小杉町——P.16

とやま心象②
 築山行事と曳き山祭り 表紙 3
 特集/2000年国体において



子供を育てる豊かな自然

布村昇(富山市科学文化センター主任学芸員)

五月は自然と触れ合う絶好の季節である。新緑が目にしみる中を、木々の臭いを嗅いで歩いて行くと、さわやかな初夏の風が頬に当たり、額にはうっすらと汗ばむようになる。特に子供たちにとって、来るべき夏の予感もあって、格別に心が浮き立つものだ。

子供の頃の自然との関わりを思いだしてみると、身近なところでも、木の葉の形のおもしろさに感心したり、庭石の下のコウガイビルのおもちゃにびっくりしたり、近くの小川ではフナ、タガメやコオイムシ等に夢中になったりした。しかし、大人になると、大きく心を動かされることは少なくなってしまう。子供は同じ自然を見て、新鮮な感動を覚えるもののようなのである。

子供たちの自然を見る目の鋭さには感心させられることが多い。富山県には二十種以上のカタツムリがいるが、山地にはクロイワマイマイ、平地にはノトマイマイ等ほとんど右巻の種類である。ヒタリマキマイマイという左巻の種類もあるがごくわずかしかない。科学文化センターに入館されるお客様に何度かスライドを見せて「皆さんの自宅の近くのデンムシはどちらの巻き方をしたデンムシですか」と訪ねたところ、ほとんどの幼稚園や小学生は正しく右巻の方と答えたが、大人では正答率が半分になった。子供の観察力はすごいと思う。

ところで、生物の発生は先祖のたどった進化の道筋をその

一生の間に演じてみせるという傾向が知られている。ヒトは霊長類すなわちサル仲間であるが、原始的なサルは食虫性であり、さらにその先祖はモグラ等と同じ食虫類である。ヒトの子供が自然、特に虫採りに興味を持ち、鋭い観察力を持っているのは、このような動物として進化してきた一種の宿命とも言えるべきものではなからうか。そして、目、耳、鼻、皮膚そして知能、心等の正常な発達のために、子供のある時期には虫を取り、魚を捕らえ、草を摘むことが必要なのではなからうか。時には虫を殺してみたり、飼育中に死に直面するという経験も必要なのかもしれない。

富山には全国に誇れる素晴らしい自然が残されているが、もっと上手な自然との付き合い方があるのではないだろうか。例えば、富山県では目的地に車で出かける人が多い。しかし、車ではつい、道端のきれいな花や寶石のように輝いているハムシの存在を見落とすしまうが、ゆっくりと歩いて行くと自然の小さな片隅に意外に素晴らしいものを発見することがある。特に子供たちにとって、遊び場所等の日常の活動範囲の自然が保たれていることは大切な意味を持っていると考えられる。自然の多様性に数多く触れることが子供達の創造性を伸ばし、美意識を育てるための心の糧になると思われるからである。少なくとも、成人してからも郷土富山の思い出が豊かで美しいものであるためにも「身の回りの自然」をふくめ、自然を大切にして有効に活用したいものである。



ブラジルから、憧れの富山へ。

福島エリーザ文子さんと本多さゆりレジナさん

「富山の話はいろいろ聞かされて、小さい頃から憧れていました。」と、本多さゆりレジナさん(2)と福島エリーザ文子さん(2)。果敢留学として、四月にブラジルからやって来ました。本多さんは祖父が、福島さんは父が富山出身の日系人です。銀行員の本多さんは、現在高岡短大でマネジメントを、幼稚園教諭の福島さんは富山女子短大で幼児教育を学んでいます。



と福島さん。

「ホタルイカや蜆気楼も見たいし、立山へも行きたい。富山県じゅう、日本じゅうを見て回りたいね。もちろん、勉強はしっかりやって。」と二人。留学で初めて知り合ったのに、とても仲が良く、姉妹と間違えられることも多いとか。

「今もブラジルにいるような感じだし、アパートに帰っても家にいるような気がします。カルチャーショックはありません。

「二人とも、すんなり富山に溶け込んでしまったようです。留学期間は一年。「帰りたいなくなったら困るね。」と笑うころけるにぎやかな二人です。

「富山は、サンパウロなどから見れば小さいけれど、ゴチャゴチャしていないから広く感じます。とても住みやすいです。」と本多さん。

「物価がブラジルの五、六倍するのには驚きました。でも、食べ物、特に米はおいしいですね。何でも食べられます。それに、皆さん、何でも親切に教えてくれます。いい人、いい味いいき富山ですね。」



"いきいき富山観光キャンペーン'88"スタート/4月10日

178のイベントを中心に9月30日まで展開



今年のオープニングセレモニーは、「とやま桜まつり」と併せて開催され、城址公園特設ステージ前は陽気に誘われて出てきた人々に大にぎわい。知事が「皆さんも積極的にイベントに参加して下さい」とあいさつした後、県内のミス三十八人が並び、地元観光PRを兼ねて自己紹介しました。そして知事の力強い開幕宣言と同時に色とりどりの風船が飛ばされると、会場からはどよめきが聞こえました。引き続き、「聖花リレー」「チューリップカー」キャンペーン出発式が行われ、富山の春の便りを携えた特産の女王らがボンネットバスに乗り込み東京に向かいました。

「いきいき富山観光キャンペーン」は、今年が六年目。百七十八のイベントを中心に九月三十日まで展開されます。

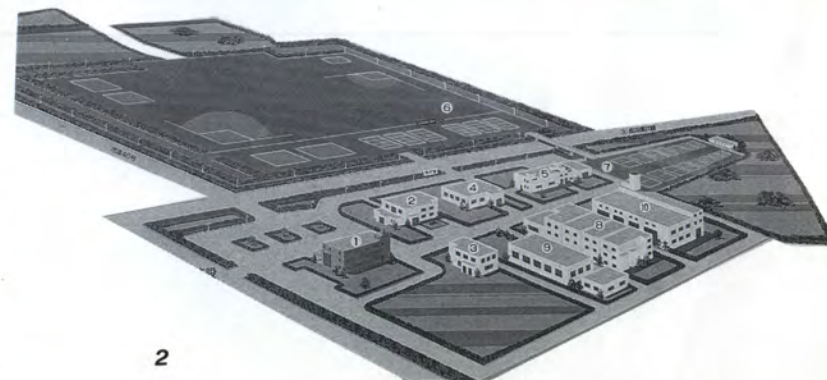
小矢部川流域下水道一部供用開始

4市7町1村の下水処理をめざして



高岡市の二上地区に建設を進めてきた小矢部川流域下水道の終末処理場「二上浄化センター」が、計画公表以来十五年ぶりに完成、三月二十九日に通水式が行われました。この下水道計画は、高岡・砺波・小矢部・城端など小矢部川流域の四市七町一村を対象としたもので、計画処理人口が三十二万七千人余り。微生物の力を活用した汚泥溶融処理方式を採用するなど、環境保全に十分配慮しています。

今回、完成したのは、小矢部川幹線二十四キロと管理本館、水処理施設一列の五〇パーセントで、六十三年度には、幹線下水管のうち、砺波幹線、高岡幹線の管渠敷設を行います。そして、四幹線と浄化センターの拡張などを順次行い、全部の完成目標は昭和七十五年度末となっております。



富山県婦人週間のつどい / 4月16日

40年の女性の歩みを21世紀へのスプリングボードとして



県婦人週間のつどいが四月十六日、富山市の教育文化会館ホールで開かれました。

今年、婦人週間が始まって四十周年ということもあり、まずは「目で見るとやまの女性史」と題して、映像やコーラス、語りで富山県の女性の地位向上の歴史などを綴りました。

また、基調講演では黒部市出身の岩波ホール総支配人高野悦子さんが「女性たちの四十年を振り返って」と題して、「男性とともに新しい時代の創造を」と呼びかけました。

午後からは、「二十一世紀男女共同社会」をテーマに、板東真理子内閣官房参事官、タレントの山本コウタローさんらをパネリストに迎えてシンポジウムが開催されましたが、会場からも活発に質問が出るなどし、新たな婦人の地位向上をめざしたこのつどいは、終日、大盛況でした。



富山県技術専門学院、竣工

ハイテク時代の養成をめざす。



四月八日、富山県技術専門学院の竣工式が富山市の向新庄で行われました。工業技術の高度化に対応できる技術者の養成を目的として昨年八月より建設が進められてきたもので、自動車整備、電子システム、機械・メカトロニクス、事務オフィスオートメーション、建築設備など五つの学科があります。

特に、旧富山高専技術学校時代にはなかつ

た電子システム科には、パソコン六十台が設置され、プログラミングやシステム設計、応用プログラミングの開発などがマスターできるようにになっています。

この他、機械・メカトロニクス科では、最新の自動制御機を用いた学習や金型を作るためのコンピューター付きワイヤークット機の使用を教えることができるなど、時代に即応



した実践的な教育ができるようになっていきました。

また、ここは、職業能力開発センターや、昭和六十四年に完成が予定されている富山地域職業訓練センターとともに、「富山職業能力開発カレッジ」を構成しており、その中核施設として、高度な技能者養成に威力を発揮するものと期待されています。

特集 2000年国体に向けて



「2000年国体」開催の承認

県民の皆さんのご支援をいただきながら誘致運動を進めていた昭和七十五年の国民体育大会の富山県開催ですが、このほど、日本体育協会にて開催申請書提出順序が承認され、二〇〇〇年国体の富山県開催が事実上内定しました。

今後の準備の推進

このたびの開催の内定をうけて、これからは、国体開催に向け準備をしなければなりません。当面は、この準備を推進する「国体準備委員会等、組織・体制の整備が行われますが、昭和六十七年頃までには会場地市町村の選定等が行われることとなります。

選手育成強化と指導者の養成

「二〇〇〇年国体」で活躍する選手は、現在の幼児から小学生が中心となります。県では、「明日をひらく少年スポーツ育成事業」を新たに実施し、スポーツ好きな少年の育成に努めるとともに、ジュニア層を対象にした競技スポーツを一層充実させることで選手の育成強化に努めていきます。また、指導者についても、確保や研修の機会の充実を図り、優秀な指導者の養成に努めていきます。

施設の整備

「二〇〇〇年国体」のメイン会場として予定されている総合運動公園の建設計画は現在着々と進められています。この他県内各地で相当数の施設の改修・建設等が必要となることが予想されます。このようなことをふまえ、今後、県や会場地市町村が、各々役割を分担しながら施設の整備を進めていきます。

「2000年国体」の開催に向けて

富山県では今、「日本一の健康・スポーツ県」「日本一の花と緑の県」「日本一の科学・文化県」を目標にかかげ、「活力と温かい心に満ちた美しいふるさと富山県」の実現を目指しています。

「二〇〇〇年国体」は、これらの目標の実現に大きく寄与することのできる国内最大のスポーツイベントです。

国体開催準備と併せ、県民が生涯にわたってスポーツに親しむことのできる基盤づくりと、一層のスポーツの振興を進めるなかで、二十一世紀を迎える節目にふさわしい魅力ある国体にしなければなりません。

「二〇〇〇年国体」を成功に導く原動力は、県民一人ひとりの理解と協力であり、県民総参加によってのみ実現するものです。

●準備の推進

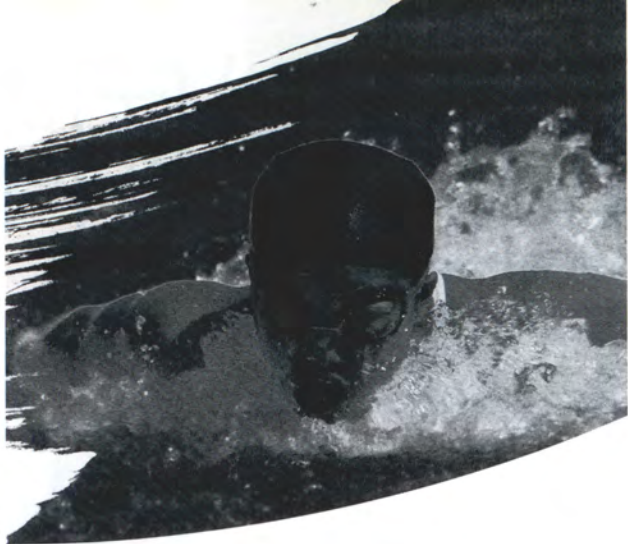
年度	事項
63～64	第55回国民体育大会富山県準備委員会を設置し、国体開催準備に入る。 (総務・競技・施設専門委員会の設置)
65～67	会場地市町村の選定。 (全国高等学校総合体育大会の富山県開催)
69	国体開催申請書を日本体育協会に提出。国体開催の内定。
70	国体開催の決定。
72	実施本部設置。
73～74	リハーサル大会の開催。
75	国体開催。



自主性のあふ選手に

筑波大学体育専門学群

中田佳子さん



「良きアドバイザーになれたらいいですね。中田佳子さん(20)は、高校時代は県水泳界のトップ。国体には三回連続出場し、百メートルバタ

フライで二年連続金メダルを獲得しました。現在、筑波大学体育専門学群の三年生。卒業後は富山へ戻って教師になり、後輩の指導にあたりたいとか。

「自分で考えて練習をやるような自主性のある選手を作りたいですね。あまりガミガミ言わず友達みたいなコーチになりたいです。ずっと楽しんでやって欲しいですから。」

国体には三回連続出場した中田さん。「富山のために、一つでも二つでも優勝、入賞をとがんばりました。県代表というプレッシャーはありましたが、開会式のアトラクションなどはお祭りという感じで楽しんでました。いつも富山でも国体をすれば、富山の良さを知ってもらえるのにと思っていました。」と国体開催に大喜びです。「これを機会に、スポーツ人口の層が厚くなる



マットで跳ねる天使たち

総合体育センター

体操クラブ



夕方六時三十分。三々五々、集まってきた子供たち。指導員の号令とともにトレーニングが始まります。まずはランニングから。

ここ総合体育センターに体操クラブができて四年目。現在は、小学校三年生から中学校三年生までの四十五名がいます。練習は体操のコースと新体操のコースとに分かれ、ランニング、柔軟体操、そして実技といった具合に続きます。

「最初は柔軟体操をやっているもなかなか体が固くって。柔らかくなるには生徒たちの大変な努力があるんですよ。」と指導の辰尾先生。生徒たちの開脚角度は百八十度。片足を地面につ

けたままでもう片足は天井を指せるくらいの柔らかさです。

体操のコースでは、指導員がついてマット運動中。補助を受けて前転、横転と大奮戦です。

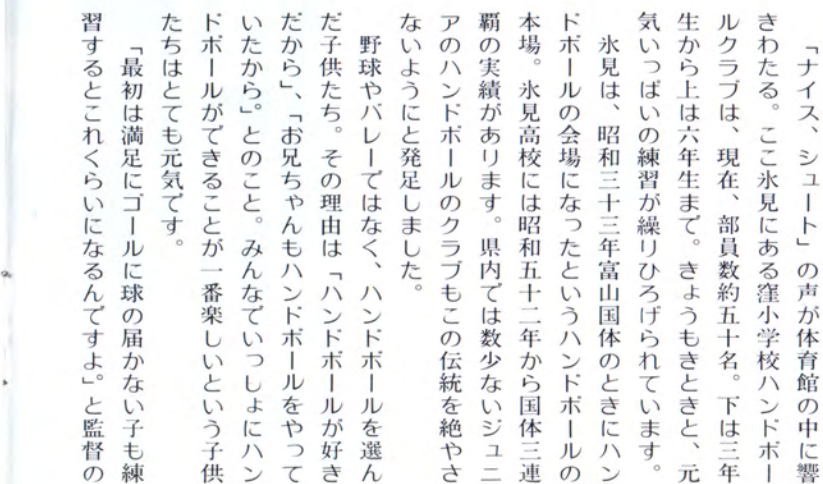
「体を動かすのが好き」「友達がいるから」「私、ダイエツト中なの」とそれぞれクラブにはいつたきっかけはさまざまですが、みんな一生懸命。

「夢はブルガリアのエリザベット・コネバ選手」という女の子もいて、練習にも熱がはいります。今年から初級と上級のクラスに分け、より能力を伸ばす方針とか。将来有望な選手も多くいて、十二年後の国体には大活躍してくれることでしょう。

ハンドボールの火、絶やさない

窪小学校

ハンドボールクラブ



「ナイス、シュート」の音が体育館の中に響きわたる。ここ氷見にある窪小学校ハンドボールクラブは、現在、部員数約五十名。下は三年生から上は六年生まで。きょうもきときと、元気いっぱい練習が繰り返りひらひらしています。

氷見は、昭和三十三年富山国体のときにハンドボールの会場になったというハンドボールの本場。氷見高校には昭和五十二年から国体三連覇の実績があります。県内では数少ないジュニアのハンドボールのクラブもこの伝統を絶やさないようにと発足しました。

野球やバレーではなく、ハンドボールを選んだ子供たち。その理由は「ハンドボールが好きだから」、「お兄ちゃんもハンドボールをやっていたから」とのこと。みんなていつしよにハンドボールができることが一番楽しいという子供たちはとても元気です。

「最初は満足にゴールに球の届かない子も練習するとこれくらいになるんですよ。」と監督の中島さん。さすがに六年生ともなると球が速い。昨年、窪小学校ハンドボールクラブは北信越大会二位と優勝まであと一步。「やっぱり勝つと気持ちいいし、シュートを決めるとカッコいいもんね。」という子供たちは今、八月に京都で行われる初めての全国ハンドボール大会に向けて練習をしています。

ハンドボールの街「氷見」の伝統を受け継ぐ子供たちは全国大会出場にむけて、ゆくゆくは国体優勝にむけて熱く燃えています。



富山県立大学の 基本構想まとまる

人間性豊かな人材の養成をめざして

富山県の三大プロジェクトの一つである県立大学ですが、昭和六十五年四月の学生受入れをめざして、創設の指針となる「富山県立大学基本構想」がまとまりました。

この大学は、地域社会に有為な人材を育成し、県民の生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として学術文化の向上と産業の振興、発展に貢献することをねらいとしています。

学部・学科の内容

富山県立大学は、小杉町黒河の県立技術短期大学のキャンパスとその周辺を活用して建設し、先端的科学技術にかかわる教育研究を行う工学部と、県立技術短期大学を再編した併設の短期大学部で構成します。

工学部には、「機械システム工学」と「電子情報工学科」の二学科（入学定員各学科八十人×二百六十人）を置きます。

「機械システム工学」では、機械工学の基礎である応用力学と材料工学、計算機・電子工学の三つの基礎分野に加え、これらの応用である制御システム工学、設計工学、生産工学と密接に結び付いた教育研究を行います。

「電子情報工学科」では、電子回路工学、通信

情報工学、機能性材料工学の三つの基礎分野に加え、これらの応用であるデバイス工学、伝送・システム工学、電子計算機工学と密接に結び付いた教育研究を行います。

短期大学部には県立技術短期大学の農学科、農業機械科、農林土木科を再編整備した「農業技術学科」（入学定員七十人）と衛生工学科をもとにした「環境工学科」（入学定員三十人）の二学科を置きます。

「農業技術学科」には「生物生産専攻」と「農業土木専攻」の二専攻を設けます。また、県立大学には地域振興のための研究所を設け、全学的な学術研究のセンター的機能と、富山県におけるシンクタンクの機能をもたせまします。

ここでは、学部、学科を超えた学際的研究、県の教育や情報処理教育を重視します。専門教育では、特に基礎教育を重視するとともに、学生のニーズに対応した専門の分化を図るため主選科目を設けたり、学生の創造力と実践力の育成のため、実践、実習、演習、卒業研究を重視するほか、学外実務訓練も取り入れられます。

試験研究機関や企業などとの産学官協同を推進します。さらに、AVホールなど映像、音声ライブラリとしての機能を備えた図書館や高性能コンピュータを導入する計算機センターも設置する計画です。

将来的には、最初の卒業生が出る六十九年四月をめどに大学院を開設することにしており、また、バイオテクノロジー関係学科の設置も検討することとしています。

特色ある教育をめざして

工学部では、教育課程をクサビ型とし、語学

教育や情報処理教育を重視します。専門教育では、特に基礎教育を重視するとともに、学生のニーズに対応した専門の分化を図るため主選科目を設けたり、学生の創造力と実践力の育成のため、実践、実習、演習、卒業研究を重視するほか、学外実務訓練も取り入れられます。

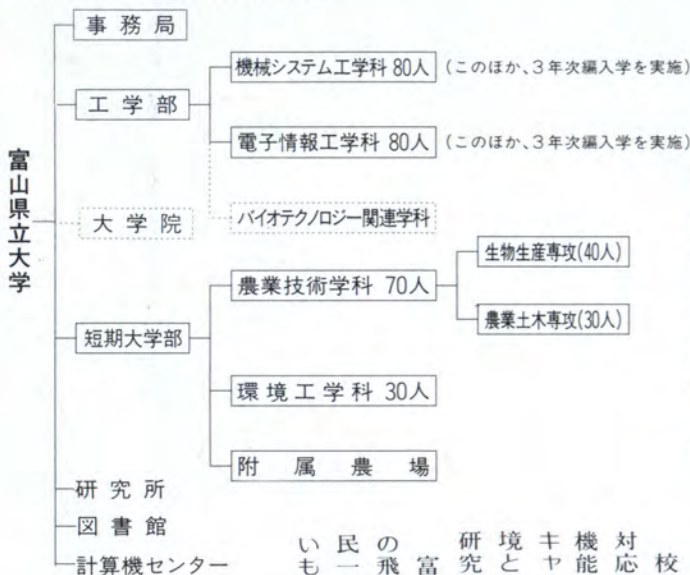
短期大学部でも人間形成を重視した教育、徹底した実践的教育など特色ある教育を行います。また、これらの教育効果を高めるため必要なコンピュータ機器や視聴覚機器等を整備充実します。

このほか、優れた教員を確保するとともに、意欲的な学生を集めるため入学者の選抜方法に工夫を凝らします。

校舎など施設面では、高度な教育研究内容に対応するためインテリジェント化を図るなど、機能的で特色あるものとして計画します。また、キャンパスを地域に開放するとともに、文化環境として豊かな雰囲気をもってゆとりある教育研究ができるようにします。

富山県立大学は、二十一世紀における富山県の飛躍的発展に寄与する県民の大学として、県民一人ひとりの力によって支え、育てて行きたいものです。

▼富山県立大学組織構成図



※インテリジェント化
情報通信機能の導入、施設管理機能の高度化、快適環境の創出、施設の多目的利用などに配慮し、高度情報化社会、生涯学習体系にふさわしい高い水準の教育・研究環境を整備すること。

※クサビ型教育課程
一～二年次は一般教育、三～四年次は専門教育と分割するのではなく、一～二年次から専門教育を実施するとともに、三～四年次にも一般教育を行うよう編成された教育課程



春、神馬走る。

下村・加茂神社の春季例祭。その古神義の一つ、やんさんま(流鏑馬)。氏子を代表する三人の若者が次々に杉並木の参道を疾走し、矢を射る。田の神をこの地に留め、五穀豊穡、除魔招福を魂身の力をこめて、祈る。

富山の春は、いよいよ躍動。

■高岡・御車山祭り(5月1日)、福野町・夜高祭り(5月1・2日)、井波町・よい
やさ祭り(5月3日)、八尾町・曳山まつり(5月5日)、城端町・曳山祭り(5月14・
15日)、岩瀬曳山・喧嘩山(5月16・18日)



PIN-UP TOYAMA

撮影/松浦 義一(富山市)



レポーター 高田 和子(高岡市)

なぜ利用しないの？ 身近ながん検診。

高岡保健所&富山県健康増進センター

知っていますか？
富山県のがん検診の受診率が
低いんですよ。

『日本の健康県』を目指している富山県では、私達を『がん』から守るための様々な取り組みがなされています。しかし残念なことに、富山県はがん、特に胃がんの死亡率が全国で最も高い県のひとつに挙げられています。働き盛りの人をがんで亡くすことは、その家庭にとつて悲しい出来事であるばかりでなく、社会全体にとつても決して望ましいことではありません。これについては私達の住んでいる地域の食習慣や生活様式などによる誘因も考えられ、昨年から本格的な疫学調査も始められているそうです。私が訪れた高岡保健所では保健婦さんやヘルスポランテニアの人達が地域の健康教育の一環として、成人病予防のため日常生活の食事の指導、健康相談などに取り組んでおられます。しかし何と云っても、ひとりでも多くの人が検診を受け、早期に発見し早期に治療する事ががんに克服への一番の早道と言えそうです。

富山県のがん検診の受診率は、わずか十一・二パーセントです。がんは早期に治療すれば決して怖い病気ではなく、受診率が三十一パーセントになれば死亡率は現在の三分の一減るとさえ言われています。このような『死亡率は高く、受診率は低い』という状態を何とかしようと、県ではパンフレットの配布など受診を促進するための啓発活動を行っています。



十三台のがん検診車が 県内各地をフル回転。

富山市蛸川にある健康増進センターでは十三台のがん検診車(胃九台、婦人二台、乳房二台)がほとんどフル回転で県内各地を回っています。胃がんの検診を受ける時は朝から食事、タバコなど一切口にしてはなりません。それでも昼近くになつてしまつと胃液の分泌が盛んになり検査が不可能になるそうです。とにかく胃がんの検診は他の検診ほど多くの人数を一日でこなすことはできませんが、当センターでは市町村の計画に基づいて効率よく実施し、正確な検診ができるように設備の充実や、検査技術の研修などに努力しています。また都合により検診車による検診が受けられなかった人達は高岡、黒部の各保健所でも検診が受けられるようになってきます。

忙しい方に “日替り人間ドック”の メニューはいろいろ……。

また、当センターでは日帰り人間ドック(健康増進、総合検診、婦人検診、体力測定)の各コースも行われています。最新の機器を使つて、その日のうちに結果が判り指導が受けられるこれらのコースは事業所単位でもよく利用されています。最近では婦人検診コースの受診も少しずつ増えてきているそうです。とかく家庭の主婦となると自分自身の健康管理がおろそかになりがちですが、将来、病気で苦しむ事のないようひとりでも多くの人が受診される事を望みます。

これらのさまざまながん対策にもかかわらず、県民の中には未だに『がん』に対していたずらに恐怖心を抱いている人が多く、受診率が低い原因のひとつになっていると聞き、大変残念に思いました。循環器などの一般の健康診断の受診率は高いのに、『がん』だけが低いという事もそれを物語っています。がん克服のためには私達ひとりひとりが『がん』に対する正しい知識を持ち、『健康』に対する意識を高めていくことが大切だと痛感しました。

レポーター 募集

「レポーターをしてみたい」「県政のあんなところ、こんなところをみたい」「こんな方は県庁広報課までご連絡ください。あなたの参加をお待ちしています。」

☎(0764)31-4111 企画県民部広報課

ふるさと
みてある記

小杉町

黒河は、たけのこの里。一帯には、三十五ヘクタールほどの「竹の子畑」があり、明け方からクワを手に竹の子を掘る姿があちこちで見られる。

「竹の子が盛り上がってくると、地面が割れてくるんです。その頃が一番おいしいね」と光地精一さん(70)。竹の子を掘って六十年。もう名

竹の子は竹の子畑で



人の域に達している。黒河でとれるのは、モウソウダケ。寒いところでは出んがです。日本では富山が北限です。竹の子は、放っておけばいいというものではない。掘り終わったら畝を立てて肥料をまき、十一月下旬にはならしておかないといけない。「竹やぶではなく、竹の子畑というがです」と光地さん。

では、ここで名人芸を。右手にクワ、左手にかまを持って畑へ。地面を探って、クワで少しづつ、しかし勢いよく黒い土を削っていく。

二十センチほど掘ったところで、根本を一突き。竹の子は、もうクワの上。傷をつけないようにする



「竹の子は鮮魚といっしょや。時間がたつと硬くなるし、ほろこいわ。ほろこいというのはえぐ味のこと。そのままゆでたみそ炊きが香りもよくて一番おいしいとか。

光地さんによれば、今年の最盛期は五月六〜七日。二十日頃までは取れるとか。県道沿には、朝掘りのみずみずしい竹の子も売られている。

小杉町の概要

面積 41.01平方キロメートル
人口 30,162人(4月1日現在)

富山・高岡の中間に位置し、太閤山ニュータウンの建設により人口が急増している。太閤山ランドは、自然と一体となってエンジョイできるプレイランドで、プールは日本海側最大規模。薬勝寺池公園は、ヘラブナ釣り場として人気がある。秋はまつたけ、冬は鴨料理がおいしい。



ではないが、二十代から七十代、いろいろな年齢の、いろいろな業種の人々が集まると、思わぬアイデアが飛び出す。これからも、すばらしいものが生まれるだろう。



刀根さんはじめ、発明好きの社長さんが多く、現在会員は五十名。大山町や氷見市から来る人もいる。

テーマは企業からもらう。討論しながらアイデアを出していき、いいアイデアが出れば企業に買ってもらう。「まだ、買ってもらったものはありませんけどね」と笑う刀根さん。それでも商品化したものや、実用新案出願したものも四点あり、成果は上々。

さて、今日のテーマは、会員から出された発熱機能付き容器。「もつと安く、軽く、小さくならないか、専門の固定観念を破るため、知恵を借りたい」と発案者が説明。そのあと、需要や公害等突っ込んだ質問が出る。まんじゅうを買ってきて実際に温めてみる人もいる。

あれはどうだ、これはどうだ、と皆さん少年のように瞳を輝かせ、他の材料はないか、他の用途はどうかと話は大きくなっていく。て、結論は出ないのかと思っていたら、幹事の福田さんが無理矢理まとめてしまった。

「物の見方や考え方が変わってきました。何気ないものにも気を止めるようになりました。」

「年とらんちゃ」とメンバー。

「三人寄れば文珠の知恵」

自然の中で 自然が自然を作った 青井谷焼

石のようにザラザラとした花入、透んだ緑色の茶わん。野性味がある。「全部灰のしわざなんです。藤田貴士さん(80)は、青井谷の山に住み込み、自然の中で青井谷焼に没入している。



「窯に入れたら

自然まかせ、人智の及ばないところで。私はただ薪をくべて千三百度に保ち続けるだけ。一度火を入れると四昼夜アカマツをくべ続ける。千三百度になると、アカマツの灰が空中に舞

って作品に附着し、「ピードロ」と呼ばれる自然のうわぐすりになる。新入れ口の両側において作品には、炭が付着して冷えた溶岩のようにザラザラになる。また、土に混じっている長石や

シリカも溶けて白点を浮かび上がらせる。こうしてうわぐすりは全く使っていないのに、様々な自然の景色がでる。

藤田さんは脱サラだ。茶道をやっているうちに自分でも茶わんを作りたくなり、信楽で修業した。二年半前に青井谷へ来て、住居兼作業所と穴窯を作った。

越中富山の知恵箱 テクノクラブ

薬勝寺池に接した太閤山中部公民館。「テクノクラブ」の面々がアイデアの応酬をくり広げている。



「太閤山団地には優秀な頭脳がたくさんありますが、日曜日には休んでいます。もったいないからディスカッションしたらどうかと思いついて」と会長の刀根久さん。結成は六十年八月

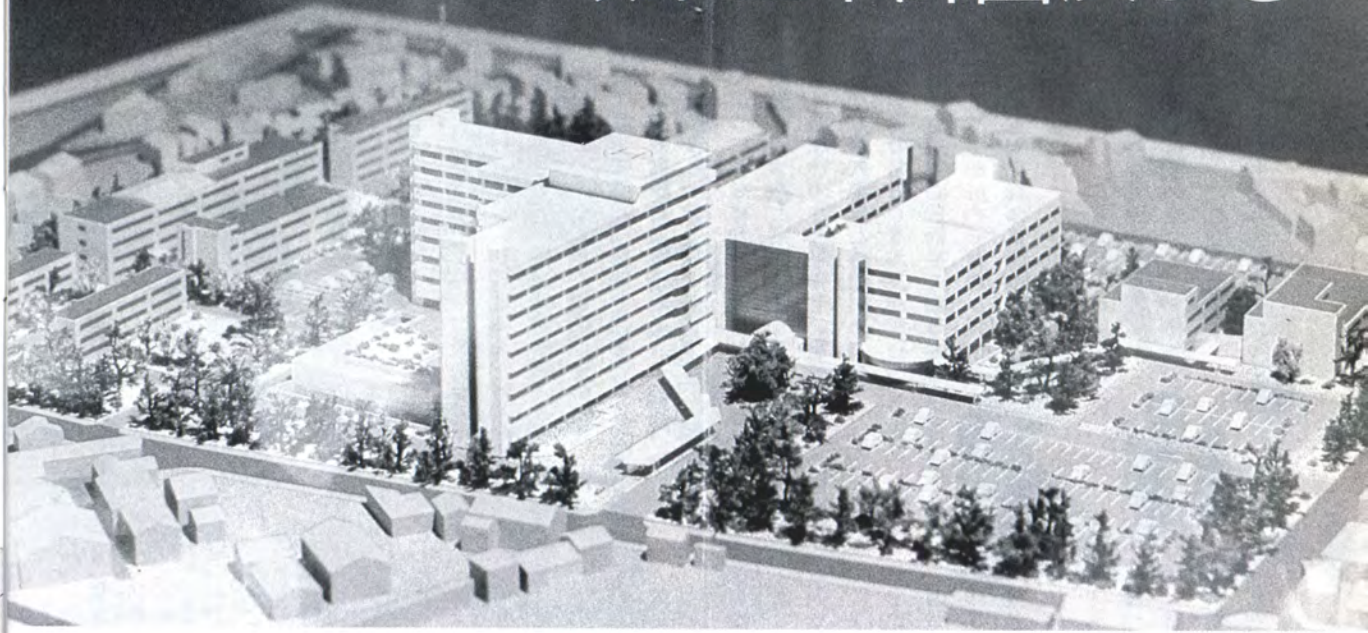
「お茶は総合芸術。一つだけ目立つたりしてはいけません。全体がバランスよくひき立っていないと。花器にしても花がひき立つものでないと。丸谷焼のようにそれ自体が飾りとなるものもあります。私は用の美、用いてこそ美しくなるものを追求していきたい。一般の人には汚らしいと思われるかもしれないけど、使ったこそ味も出てくるんです。わび・さびの境界だ。

窯から出す時は、「金もないのに」と不安に襲われるとか。「毎回、窯を含め、悪いところを直しながら自分のものにしていきます。好きな道だから苦勞もいりません。失敗はこやしだ。

自然にまかせた青井谷焼は、自然体でどろ臭く、しかもスマートにという彼の生き方にピッタリ。「最近落ちついてきたし、そろそろ他の日本の伝統文化も追求してみたい」と、絶えず何かを求めている藤田さん。今は、六月に富山市内で開かれる個展の準備に忙しい。



県立中央病院 改築基本計画決まる



県立中央病院では、「日本一の健康県づくり」を担う中心的な病院として「県民に信頼される21世紀の病院」を目指して全面的な改築整備を予定しています。このたび、昨年出された基本構想に基づき、次のとおり改築基本計画を決定しました。

明確な構成と 機能的で機動的な病院

L型病棟、中央診療棟、外来診療棟の、三つの棟からなり、各部門が有機的に構成され、患者の動線、人、物、エネルギーの流れを集約した機能的で機動的な高い病院となります。中央診療棟及び外来診療棟は地下一階地上五階、病棟は地下一階地上九階で、屋上にはヘリポートも設置できるような構造上配慮します。

明るくゆとりのある 患者本位の病院

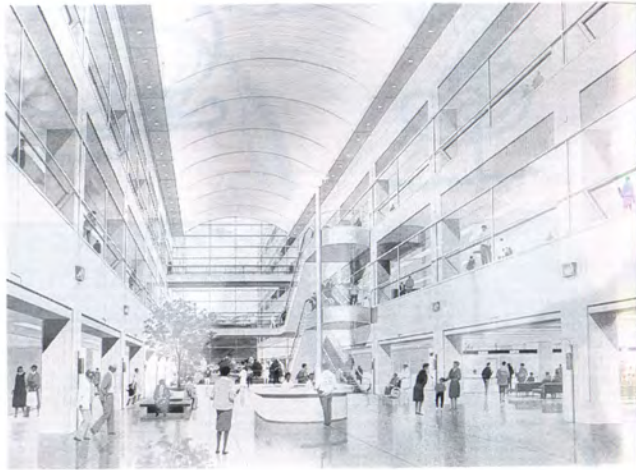
病院の顔である外来ホール（緑のホール）は、吹き抜けとし、一階回りの受付、待合、喫茶室、エスカレーター等、文化性に配慮するとともに、樹木を取り入れ、公園の中でくつろぐような半外部的な空間とし、人々のふれあいの場とします。明るくゆとりのある患者本位の病院、県民が誇りうる病院となります。

すばらしい景観の病院

病室及び食堂・テイルームから立山連峰が望めるすばらしい景観の病院となります。

安らぎと落ちつきのある病院

滑らず段差のない床、指をはさまない扉等安全性について十分配慮するとともに、木を用いた自然でやさしいデザイン、暖かみのある照明を用いる等、安らぎと落ち着きを与える病院とします。



緑に囲まれた病院

敷地周辺には最大限の緑地帯を設け、緑に囲まれた病院となります。



今後、基本設計、実施設計を行い、六十四年度から第一期工事（病棟部門）に着手します。第二期工事（診療、外来部門）は六十七年度から行い、六十九年度に完成の予定です。



税制改正

110012

四月一日から、県税の取扱いが改正されました。ここでは、次の二点について案内します。

① 利子等についての

県民税(利子割)の創設

利子非課税制度の見直しにより、六十三年四月一日以降に支払われる預貯金等の利子等には、原則として二十%の税率で課税されることとなります。二十%の内訳は、十五%は所得税として、五%は、県民税の利子割として課税されるもので、金融機関等が支払いの際に徴収し、申告納入することとなります。

② 税額等の端数処理

これまで、税額の確定金額のうち十円未満の金額を切り捨てていた県税については、百円未満の金額を切り捨てることとなります。例えば、法人の事業税の申告納付は、百円単位で行うこととなります。



自動車税は5月31日

まで

四月一日現在の自動車の所有者(所有権を留保されているときは使用者)には、自動車税がかかります。税額は、車種、用途、排気量や積載量に応じて一台当たり年額で定められています。県税事務所から送付される納税通知書により、五月三十一日までに最寄りの金融機関又は県税事務所の窓口で納付してください。納期限を過ぎますと、延滞金もあわせて納付していただくこととなりますので注意してください。

●なお、転居等により納税通知書が届かない場合は、県税事務所へ連絡ください。

●また、自動車を他人に譲ったり、業者に下取りに出したり、廃車にしたりした場合には、早めに中部運輸局富山陸運支局(☎0764・23・6618)で登録手続きをしてください。
(抹消登録されますと抹消登録のあった翌月分から税金が戻ります。)



世界人権宣言40周年記念

講演と映画の集い

一九四八年(昭和二十三年)、国際連合の総会で世界人権宣言が採択されて以来、今年は四十周年を迎えます。

これを記念して、正しい人権擁護の確立を図り、不合理な差別や偏見を解消するため「講演と映画の集い」を開催します。

■日時/六月十日(金)午後一時三十分

■会場/富山県市町村会館三階ホール

(富山市丸の内)

●内容/講演「字ぼう人間の尊敬を」

《生き甲斐をみんなのものに》

花園大学文学部 川内俊彦

映画「お母さんの季節」

●入場料/無料

※詳しくは、県民生活課へ



ホームステイ家庭募集

七月に来県するマレーシア学生代表団二十五名の民泊先を募集します。これは、国際協力事業団がASEAN諸国の青年を招くもので、七月二日(土)～十一日(月)まで県内各地を視察します。

民泊期間/七月二日(土)午後～四日(月)朝

応募締切/五月三十一日

※申し込み・問い合わせは、富山県世界青年友の会

(☎0764・29・1027)へ。

受講者募集

県民大学校 春季講座

月日	講師
5月28日(土)	千葉大学教授 多湖 輝
6月4日(土)	東福寺専門道場師家(宗教家) 福島慶道
6月11日(土)	華道・安達流主宰 安達 瞳子

場間 砺波市役所大会議室
会時 黒部市民会館
午後二時～三時半
午後七時～八時半
●申し込み/五月二十五日(水)までに各市町村の教育委員会社会教育課へ

テニスコート増設 ●岩瀬スポーツ公園

全天候型サンドフィル人工芝コート(人工芝の中に砂を充てんしたソフトタイプのコート)が、八面増設され、十六面となりました。どうぞご利用ください。

問い合わせは、公園管理センター(0764・38・4880)へ



県政の動き

3月16日～4月10日

3月19日 東海北陸自動車道用地取得覚書調印式
3月25日 活力ある富山県農業の未来を語る知事を囲む中核農業者懇談会
とやま・うるおいシンポジウム



3月28日 栽培漁業調査船「はやつき」竣工式



3月29日 小矢部川流域下水道通水式
3月30日 富山県部門功労表彰式
3月31日 婦中大橋100万台達成



4月1日 花時計始動式



4月6日 交通機動隊員等の特別点検検閲式
春の交通安全運動知事メッセージ交付式
4月8日 富山県技術専門学院竣工式
4月10日 いきいき富山観光キャンペーン'88オープニングセレモニー
聖花リレー「チューリップカー、キャラバン出発式

県からの お知らせ

愛鳥週間です。 バードウォッチング

五月十日から愛鳥週間が始まります。美しい声でさえずり、巣作りに励む野鳥の姿を、ねいの里で観察しませんか。日時／五月十五日(日) 午前八時～十時
集合場所／自然博物館センター「ねいの里」前
申し込み／五月十四日(土)までにねいの里(☎0764・69・5252)へ



春の薬草に親しむ会

日時／五月二十七日 午前十時～午後三時
場所／富山県薬用植物指導センター
内容／午前 薬草の育て方と使い方(講義) 午後 薬草標本園の案内
シャクヤクの花の観賞
定員／五十名
申し込み／五月二十日までに
千九三〇〇三 上市町広野
富山県薬用植物指導センターへ
(往復はがきて)



『88児童福祉週間』

5月5日(木)～11日(水)

家庭と地域社会が一体となり、児童を明るく健やかに育てましょう。

採石業務管理者試験

試験日時／六月七日(火) 十時～十二時三十分
試験場所／県民会館四〇一号室
受付期間／五月十日(火)～十六日(月)
受付場所／県庁商工振興課
※詳しくは、県庁商工振興課へ



昭和63年5月街頭献血

日	曜	場 所	時 間
1	日	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
2	月	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
7	土	富山西武前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
8	日	富山西武前	10:00～16:00
10	火	上市町役場前 上市駅前	9:30～12:00 13:00～15:30
12	木	井波町保健センター	10:00～15:30
14	土	富山市アビタショッピングセンター前 高岡市ジャスコ高岡店前	10:00～16:00 10:00～15:30
15	日	富山市中央通り	10:00～16:00
17	火	婦中町役場前	10:00～15:30
18	水	朝日町商工会館前	10:00～15:30
19	木	小矢部市役所前	10:00～15:30
21	土	富山駅前 魚津市サンプラザ前	10:00～16:00 10:00～15:30
22	日	小杉町バスショッピングセンター前	10:00～15:30
25	水	滑川市エールショッピングセンター前	10:00～15:30
26	木	平村東中江公民館前 平村診療所前	9:30～12:00 13:00～14:30
28	土	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
29	日	高岡駅前	10:00～15:30

一部が無料に

県立近代美術館

サム・フランシス展

アメリカ抽象画の巨匠、サム・フランシスの日本初の大個展。油彩大作等五十九点により、空間と色彩の華麗な世界を紹介します。

◆開催期間／六月十九日(日)まで
◆入場料／一般八百円
高・大生六百円
小・中生三百五十円
(二階常設展示室も観覧できます。)



県政バス教室



活きのこい

ライブ富山で体験

あなたも個人でグループで

7・8月分申し込み受付期間

5月25日～6月6日

地区	申し込み団体の所在地 又は個人の住所地	運行日	申し込み・ 問い合わせ先
富山	富山市・上新川郡・ 婦負郡	7/4,7/9,7/13,7/20	県庁広報課
高岡	高岡市・新湊市・ 氷見市・射水郡・ 福岡町	7/4,7/13,7/20 8/1(特産キトキトコース)	高岡地方 県民相談室
魚津	魚津市・黒部市・ 滑川市・下新川郡・ 中新川郡	7/4(テクノコース) 7/13,7/20 8/31(特産キトキトコース)	魚津地方 県民相談室
砺波	砺波市・小矢部市・ 東砺波郡・福光町	7/13,7/20 8/19(テクノコース)	砺波地方 県民相談室

みなさんの相談窓口

県政については	消費生活については	暴力・サラ金などについては
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民電話) 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151	消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 (一般相談は) ☎(0764)32-9233 (金融相談は) ☎(0764)33-3252 消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777	困りごと相談所 警察本部防犯少年課 ☎(0764)33-8080 覚せい剤・サラ金相談 警察本部生活保安課 ☎(0764)41-8904 暴力団ゼロ110番 警察本部捜査第二課 ☎(0764)42-0110 このほか各警察署でも受け付けています。

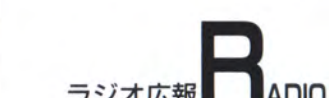


見てください・聞いてください、県からのホットニュース



テレビ広報

- 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30
「こんにちは富山県です」
5/8 応援します、あなたの能力開発~テクノカレッジ開校~
5/15 農業を支える婦人の活躍
5/22 県政映画~もとのもとは二本の手~
5/29 ハンディキャップなんかふっとばせ~身体障害者体育大会~
6/5 地域の輪はスポーツから
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば~クイズ/フォーカス・イン」



ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35



新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎週第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

とやま心象②

神々の心象と祭

築山行事と曳き山祭り

その代表的なものとして、高岡市二上地区にある射水神社の春祭り(四月二十三日)や新湊市放生津地区の放生津八幡宮の秋祭り(十月一日)の築山行事があげられる。この築山行事は、神社境内の杉や松を伝って降りてくる山の神霊を、杉の木や松の木を背景に四隅に四天王の人形を飾った築山祭壇に迎えるもので、素朴な神の降臨の形を伝えてくれるものである。

また、江戸時代後半、豊かな経済力を背景にあちこちの町々に曳山が引きまわされたが、この曳山こそは、「神々が、自然の山から築山へ、そして動かない築山から動く山車へと神のよりつく最後の場所であった。



近年は、学園祭、百年祭や何々祭といった類の祭りが盛んで、「祭り氾濫時代」の感さもある。一方、古来から伝承されてきている「神々の祭り」も、近年は見直されてきている。

ところで、古来、「祭り」というのは、ハレの日に神々を迎え、神意を宣う宗教行事である。そして、神々の迎え方にもいろいろな形があるが、最も素朴な形としては山頂の彼方から神々を迎える築山の行事が今に伝えられている。

けんらん豪華な姿は北陸随一といわれる高岡の御車山や八尾の曳山をはじめとする県内の数多くの曳山には、いずれも、鉦・かご・花がさ・人形などに神霊を迎える形が残っている。

ともあれ築山や曳山行事は、生活の安寧を神に祈るものとして、町の経済力を結集するとともに文化の粋を凝集し町民のエネルギーによって宗教行事を一大文化行事に仕上げたのである。

文・米原 寛

編集後記

★「薪をくべていると、暖かいものだから、ついうとうとしてしまつて」と青井谷焼の藤田さん。友人と交代とはいえ、窯の番は大変です。でも、夜は、満天の星空。そこへ煙突からの火柱が上がってとてもきれいか。宇宙のロマンを感じますね。

★テクノクラブの皆さんは、身も心も若い。発熱機能付容器から出る湯気に驚いたり、温めたまんじゅうをうれしそうに食べたり、とんでもない発想をしたり……少年のようです。こちらロマンを感じました。次回のテーマは、口臭探知機です。いいアイデアをお持ちの方は、参加してみても。頭をたっぶり使えます。



森林浴しましよ!



モ
リ
ト
ピ
ア
と
や
ま

選んでみました 気軽にいける森林浴の森30カ所。

さまざまな樹木や植物、野鳥がみられるゆたかな森が、富山県にはたくさんあります。緑の遊歩道で自然観察やバードウォッチングを楽しんだり、ながめのいい高台で休んだり、広場やフィールドアスレチックで運動したり、どんどん出かけてみませんか。

森の空気が、両手をひろげて待っていますよ。

- ①天神山
- ②行田公園
- ③嘉例沢森林公園
- ④あさひ城山
- ⑤呉羽丘陵
- ⑥猿倉山森林公園
- ⑦ありみね
- ⑧さっか・おおやま
- ⑨大観峰自然公園
- ⑩立山美女平
- ⑪21世紀の森
- ⑫城ヶ山公園
- ⑬長沢自然公園
- ⑭牛岳青少年の森
- ⑮常虹の滝



- ⑯二上山
- ⑰阿尾森林公園
- ⑱くりから史跡の森
- ⑲薬勝寺池公園
- ⑳太閤山ランド
- ㉑西山森林公園
- ㉒県民公園頼成の森
- ㉓つくばね森林公園
- ㉔五箇山合装の森
- ㉕ブナオ
- ㉖中村合掌文化の森
- ㉗グリーンシャワーの降る森
- ㉘閑乗寺公園
- ㉙安居の森
- ㉚医王山